

平成23年度 高梁市文学選奨

入賞者 決まる

■問い合わせ 社会教育課文化係 ☎1516

第7回高梁市文学選奨は、6部門103点の応募作品の中から、入選4点と佳作13点を選び、入賞者が決まりました。

入賞作品は小冊子「高梁の文学」として本年度中に発刊し、童謡作詞部門の入選作品は、曲を付けて、来年の童謡まつりで発表する予定です。

◆入選・作品名 (敬称略)

▽詩：山川眞智子(川面町) 〓「蟬に語る」▽短歌：佐々木君江(高倉町大瀬八長) 〓「花によせて」▽俳句：柳井アキヨ(成羽町成羽) 〓「花石榴」▽童謡作詞：佐藤健太(成羽町下原) 〓「ツンツンツン」

◆佳作 (敬称略)

▽小説・随筆等：大森郁子(高倉町大瀬八長) 〓詩：仲田清美(成羽町下原) 〓短歌：1席：角瀬君子(中井町西方)、2席：川上幸子(成羽町長地)、3席：梶谷文江(石火矢町) 〓俳句：1席：大塚拓巳(川上町高山)、2席：山本享道(玉川町玉) 〓川柳：1席：大森博子(高倉町大瀬八長)、2席：妹尾昌美(東町)、3席：川上実莉(川上町領家)、4席：大塚彩乃(川上町領家)、5席：赤埴玲実菜(備中町布瀬) 〓童謡作詞：佐藤美智子(成羽町下原)

入選の皆さん

小説、川柳部門は該当者なし



《短歌》

佐々木君江さん(74)



《詩》

山川眞智子さん(69)



《童謡作詞》

佐藤健太さん(36)



《俳句》

柳井アキヨさん(79)

秋の叙勲



《旭日小綬章》  
元高梁市長  
秋岡 毅さん(70)  
(成羽町成羽)

「在職中『地方自治とは何か』を常に考えながら、公務を続けてきました。長い間、皆さんにご支援、ご協力をいただいた結果が受章に結びついたのだと思

います」と話される秋岡さん。昭和61年、地域住民から推されて成羽町長に当選。5期18年の長きにわたり地方行政に全力で取り組み、旧成羽町の産業・商工業・福祉・教育などの向上、市町村合併の協議・調整に力を注がれました。新しい高梁市の発足に伴い、平成16年に市長に当選。平成20年まで務め、新市の一体感づくりと地域間の交流に尽力され、地方自治の確立と地域社会の発展に貢献されました。



《旭日双光章》  
高梁医師会会長  
池田 元子さん(82)  
(中間町)

「医師会などの活動が認められ、大変うれしい。まだまだ、仕事を続けていきたいと思ひます。女性医師には、医療現場以外でも、もっと活躍してほしい」と

笑顔で話される池田さん。昭和32年池田医院を開業。地域住民の疾病治療に献身的に従事されました。特に数少ない小児科専門医として、乳幼児健診、母子保健事業、健康教育講座などに取り組み、保護者への緊急時の対処法を普及されました。平成8年から高梁医師会理事を務められ、平成16年から会長として、関係機関と連携し、保健医療の充実のために尽力されています。



《瑞宝単光章》  
元備中町消防団長  
平木 宗夫さん(71)  
(備中町平川)

「長年、消防団員として務められたのは、家族をはじめ皆さんの協力のおかげ。感無量です。消防団には、地域住民と一体となつて、地域づくりをしてほしい

と思います」と平木さん。昭和36年に備中町消防団に入団。昭和56年副分団長、昭和60年分団長、昭和62年副分団長を歴任。平成元年団長に就任され、平成3年に退団されるまで、複雑多岐にわたる災害に対応するため、各種訓練、講習会を精力的に実施され、団員の資質、防火知識の向上に務められました。地域の予消防普及にも熱心で、消防訓練を開催するなど、火災予防思想の普及に努められました。

高 齢 者 叙 勲



《瑞宝双光章》  
元有漢中学校長  
神崎 雅也さん(88)  
(有漢町有漢)

「思いがけない受章で驚いてます。生徒には、自分自身に正直な子どもになって、勉強にまじめに取り組んでほしいとの思いで、教師生活を続けてきただ

けです」と振り返られる神崎さん。昭和23年上房郡有漢村上有漢村組合立有漢中学校助教諭として教育界に第一歩を踏み出し、昭和54年新見市立福本中学校長、昭和56年有漢町立有漢中学校長に就任。昭和59年に退職するまで地域や学校の特色を生かした教育活動に尽力されました。退職されてからも、昭和60年から3年間、有漢町教育委員会教育長を務められ、教育振興に大きな功績を残されました。



《旭日単光章》  
元川上町議会議員  
三宅 幹夫さん(88)  
(川上町仁賀)

「受章は、多くの皆さんに支えられてのこと、感謝しています」と話される三宅さん。昭和53年に川上町議会議員に当選以来、4期16年にわたり、地

方行政に全力で取り組み、議長、産業建設委員会委員長などの要職を歴任されました。特に国道など道路網の整備には、最優先に取り組み、国・県など関係機関へ要望活動を行い、改良整備の実現を図りました。また、用地交渉では地元地権者に理解を求め、ことに精神的に努められました。「元気でいることに感謝し、これからも地域へお世話になったお返しをしたい」と話されています。

危険業務従事者叙勲



《瑞宝双光章》  
元高梁市消防監  
平松 住男さん(65)  
(落合町阿部)

「地域の皆さんの生命と財産を守る仕事に就けたことに感謝しています。先輩、同僚、家族、皆さんの支えがあったから、叙勲受章の栄に浴することができま

した」と話される平松さん。昭和41年、高梁市消防本部発足とともに第1期生として、消防吏員に任命され、平成3年消防本部総務課長、平成5年消防署長、平成9年消防本部予防課長、平成12年消防本部総務課長、平成15年消防署長を歴任。平成17年に消防長に就任され、平成19年に退職するまで、高梁市消防の発展に献身的に尽力されました。特に昭和59年の広域消防業務開始には、精力的に努力されました。

山川ボランティア顕彰

地域社会福祉、保健環境衛生などの厚生分野のボランティア活動に取り組む個人を顕彰する「山川ボランティア顕彰」の受賞者が決定しました。

同賞は、元備北信用金庫理事長・故山川昭さんのご遺族からの寄付をもとに基金を設置し、平成13年度から顕彰しており、10月29日に総合文化会館大ホールで開催された「高梁市健康福祉のつどい」で表彰式が行われました。おめでとうございます。



- 木村 和子さん (77) (栄町)
- 亀山 信子さん (68) (南町)
- 小川 勢津子さん (78) (宇治町宇治)
- 西 万千子さん (63) (落合町阿部)
- 東平 宏武さん (66) (有漢町有漢)
- 川上 智恵さん (84) (川上町三沢)
- 三村 和子さん (82) (川上町地頭)
- 三宅 育子さん (76) (川上町上大竹)



■問い合わせ 福祉課社会福祉係 ☎0281